

会 議 録

会議名 (審議会等名)		(仮称) 相模原市D X推進計画策定検討委員会		
事務局 (担当課)		D X推進課 電話0 4 2－7 6 9－8 2 1 2 (直通)		
開催日時		令和7年9月29日(月) 午前10時30分～午前11時30分		
開催場所		相模原市役所 第1別館1階 開発室A (対面とオンライン会議のハイブリッド方式)		
出席者	委員	5人(別紙のとおり)		
	その他	4人(株式会社日本総合研究所)		
	事務局	4人(D X推進課長、他3人)		
公開の可否		☒ 可 ☐ 不可 ☐ 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題		1 開会 2 議事 (1) 計画案について 3 その他 4 閉会		

議 事 の 要 旨

1 開会

2 議事

(1) 計画案について

事務局から別紙資料に基づき説明を行った。

主な意見については、次のとおり。

(飯島委員長)

行政DXの推進の重点施策が「オンライン申請の拡充」ということ自体は適切だと思うが、実施予定事業の数は「窓口の利便性向上」の方が多い。

また実施事業が全市民向けの内容ではなく、限られた方が対象の申請項目になっている。もちろんオンライン申請化をしていくことは、すぐできることでかつ非常に重要なことだと思うが、「窓口の利便性向上」と「オンライン申請の拡充」を別項目とせずに1つの施策にまとめた方が良いのではないか。まとめることで施策の中で取組む事業の数が増えるため、重点的に取り組んでいることがわかりやすくなると思われる。

→ (事務局) 検討する。

(飯島委員長)

DX推進に向けた基盤整備の中で「DX人材育成研修」をするということになっている。研修も職員の資質向上という点で重要だが、研修だけすればいいのではなく、研修した成果などを組織化して広めていくような全庁的にDX人材が増える仕組みを作る必要があると思う。そのため、表現を「DX人材の研修及び組織化」などにした方が良い。

→ (事務局) 検討する。

3 その他

飯島委員長から、会議録の作成については、事務局に委任し、委員長の承認をもって確定とすることについて意見を伺い、異議なしとのことで、承認された。

4 閉会

(仮称) 相模原市D X推進計画策定検討委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	飯島 泰裕	青山学院大学社会情報学部教授	委員長	出席
2	及川 葉月	株式会社エージェント 自治体D X事業部 事業責任者		出席
3	小山田 隆貞	株式会社 きらぼし銀行 連携推進部 次長 (兼任 東京きらぼしフィナンシャルグループ 連携推進部公共連携推進室 室長)		出席
4	八木 彩夏	N T T 東日本株式会社 東京事業部 ビジネスイノベーション部 ビジネス企画グループ		出席
5	渡邊 将文	株式会社MEMOテクノス代表取締役		出席